

いち早くお客様に “安心”をお届けするために

小売業は、日々お客様と接し、お客様のニーズ思いに答える「消費者代位」業。お客様に“安心”して商品をお買上げいただくためのシステムを、自らいち早く構築することもその使命の一つです。イオンは、お客様が必要とされる情報を速やかに開示し、客観的に判断できる材料を提供する独自の検査体制を構築した上で商品を展開しています。

7月28日に全頭検査をスタートした「トップバリュ 国産黒毛和牛」を例にお客さまに“安心”をお届けするイオンの取り組みをご紹介します。

国内でBSEの発生が確認された2001年9月、イオンは真っ先に国産牛肉の生産履歴表示販売システムを導入。同年11月から、食品を取り扱う全国の店舗全ての売場で国産牛肉の1頭ごとの生産履歴（産地、農家、BSE検査証明書、品種、畜年月）を表示しての販売を開始しました。その3年後となる、2004年

12月1日に「牛肉トレーサビリティ法」が施行され、国内で飼養される牛ごとに出生の年月日などの情報を管理し、公表するシステムとして現在に至るなど、イオンはお客様の不安を解消すべく、自社でいち早く新システムを構築してきました。

そして2011年、イオンは飼料として牛に与えられた稲わらから、国の暫定許容値を超える放射性セシウムが検出されている状況を受け、イオンのブランド「トップバリュ 国産黒毛和牛」として販売する全ての肉牛について、放射性物質に対する全頭検査を開始。

これまで実施してきた飼育農家における飼料や水等の体系的な管理に加え、第三者機関による放射性物質の検査を行う新たな体制を構築し、7月28日より関東地区の「イオン「マックスバリュ」」において検査済商品の展開をスタートしました。イオンは今後も「消費者代位」業として、お客様が現在最も必要とされている情報を迅速にお伝えするため、一層の品質管理体制の強化を進めてまいります。

「トップバリュ 国産黒毛和牛」における“安心”をお届けする仕組み



1 農場の指定と飼料などの管理体制の強化

これまでの品質管理に加え、新たに稲わら、水等を立ち入り検査の対象へ10年前のBSE発生以来、牧草、稲わら、飼料、飲料水などの体系的な管理体制を構築している生産者を指定。さらに今回、稲わらや水等を現地での立ち入り検査対象として新たに加え、管理体制を強化しました。



2 第三者検査機関による放射性物質の全頭検査

「ゲルマニウム半導体検出器」による測定

今回新たに、枝肉処理場から加工場への工程において、第三者機関による全頭検査体制を構築しました。同機関においては、全ての個体から検査用のサンプルを採取して試験用測定容器に隙間なく充填する為に裁断処理した後、「ゲルマニウム半導体検出器」を用いて放射性物質の含有量の測定を行っています。同機器では、セシウム134や137などのγ線放射核種別に1kg当たり1ベクレル単位という細密な数値での測定が可能であり、γ線の検出に優れているため、牛肉に含まれる放射能濃度の読み取り誤差を少なくすることができます。さらに最も放射性セシウムが蓄積すると言われる筋肉部を計測することで、高い精度での放射性物質の検出、対応を実現しています。



国内産牛肉安心確認システム

生産履歴確認番号・個体識別番号入力

お買い求めの肉のパッケージに記されている生産履歴確認番号または、個体識別番号をご入力ください。

A	1	2	3
B	4	5	6
C	7	8	9
D			
E	0	CL	

※ 入力欄は最大10文字まで入力可能ですが、半角スペースは入力できません。

商品のパックに記載されている「生産履歴確認番号」を左のテンキーから入力。

国内産牛肉安心確認システム

検索結果

ここに表示されている情報は、お買い求めの肉に使用されている牛の検索結果です。この検索結果はあくまで参考情報であり、必ずしも正確な情報ではありません。お買い求めの肉のパッケージに記されている生産履歴確認番号と照合してください。

こちらの検索には、下記の2頭の牛が検索されています。

0840899789
1299514131

※ 検索入力欄と一致

同商品に使用されている牛の「個体識別番号」が表示される。

3 お客さまへの情報開示

ホームページや店頭での情報開示

商品のラベルに記載している「牛肉履歴確認番号」を入力すると、生産者や産地、食べた飼料等のほか、「放射性物質検査結果」が表示されるサイトを構築。お客さまへの適切・迅速な情報開示により、“安心”をお届けしてまいります。

個体情報

個体識別番号	1299514131
出生年月日	2010年10月13日
産地	長野県
生産者名	野田養牛株式会社
産地	長野県

各種検査

検査項目	結果
放射性物質検査	検出せず

肥育農場での使用した主な飼料

飼料名	内容
飼料	水
飼料	干草
飼料	稲わら
飼料	大豆

産履歴

No.	飼育場	飼育内容	移動年月日
1	国産農場	出生	2010年10月13日
2	国産農場	肥育	2011年07月25日
3	国産農場	肥育	2011年09月25日
4	国産農場	肥育	2011年10月25日
5	国産農場	肥育	2011年11月25日
6	国産農場	肥育	2012年04月25日
7	国産農場	肥育	2012年04月25日
8	国産農場	肥育	2012年04月25日

個体識別番号ごとに個体情報が確認できる。

AEON 国内産牛肉安心確認システム

生産履歴確認番号・個体識別番号入力

お買い求めの肉のパッケージに記されている生産履歴確認番号または、個体識別番号をご入力ください。

A	1	2	3
B	4	5	6
C	7	8	9
D			
E	0	CL	

モバイル端末からもアクセス可能。

